

平成28年度 第2回保健医療従事者研修会開催要領

1. 目的

東日本大震災の大きな被害がからの復興が道半ばである中、今春熊本地震が発生し、また南海トラフ巨大地震の発生も懸念されている等、わが国では震災への備えが不可欠である。

震災への備えについては、保健医療従事者として、院内等所属内での体制づくり・組織づくりに加え、災害医療チームとの協力等外部と協力しながら進めていく対策があり、平時からそのことについての知識を深め、できることの準備をしておくことが、災害発生時に何より役に立つと思われる。

そこで、滋賀県での防災対策や各団体での災害支援活動を学ぶことで、県内で災害が起こった時にどうするかを含め、県内で働くものとして意見交換しながら検討し、災害対策の充実と強化を図ることを目的とする。

2. 内容

「震災から学ぶ保健医療従事者のための災害対策」

座長：滋賀県健康医療福祉部 次長 角野 文彦氏

基調講演：「地震災害と身近な防災対策(仮)」滋賀県防災危機管理局 石黒 達也 氏
パネルディスカッション

演題1：「JRAT 支援活動について (仮)」

滋賀県立成人病センター リハビリテーション科 科長 川上 寿一 氏

演題2：「訓練は本番のように、発災時は臨機応変に」

済生会滋賀県病院 画像診断科・臨床研修センター 枚田 敏幸 氏

演題3：「熊本地震への支援から」 大津市保健所保健総務課 副参事 藤本 亜由美 氏

3. 日時 平成28年12月3日(土曜日) 9時30分～12時(受付9時開始)

9:30～9:40 オリエンテーション、あいさつ

9:40～10:40 基調講演「地震災害と身近な防災対策」

10:40～11:00 演題1「JRAT 支援活動について (仮)」

11:00～11:20 演題2「訓練は本番のように、発災時は臨機応変に」

11:20～11:40 演題3「熊本地震への支援から」

11:40～12:00 パネルディスカッション

12:00 終了

4. 場所 滋賀ビル9階 比叡の間 (大津市梅林1-3-10※JR大津駅徒歩1分)

5. 対象者 県内保健医療従事者等

6. 主催 公益財団法人滋賀県健康づくり財団

7. 共催 公益社団法人滋賀県放射線技師会 公益社団法人滋賀県臨床検査技師会 公益社団法人滋賀県理学療法士会 一般社団法人滋賀県作業療法士会 滋賀県市町保健師協議会

8. 後援 滋賀県